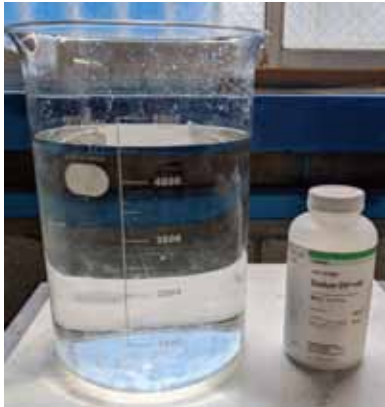


サンマテラクラウドウォール

凍結融解試験1（気中凍結・水中融解）

凍結融解の試験方法：

- ①気中凍結 20 時間（-50℃）、水中融解 4 時間を 1 サイクルとした。
- ②合計 5 サイクルとした。連続 5 日間の試験期間とした。
- （試験実施期間：2022 年 6 月 22 日 14：00 ～2022 年 6 月 27 日）
- ③水中融解は塩水 10%濃度の環境の元で実施した。塩水の温度は 30℃（±2℃）に設定。
- ④UV-C 耐候性試験で実施した試験体をそのまま活用。
- ⑤気中凍結・水中融解終了後に塩水中凍結・水中融解を実施した。実施期間を 3 日間とした（次ページ参照）。



塩化ナトリウム 10%濃度作成の準備
（水 4.5 リットル+塩化ナトリウム 500g）



マグネチックスターラーで塩化ナトリウム
が均等に混合するように攪拌



格納前の試験体の様子



凍結庫内に入れた状態の写真



気中凍結後、水中融解



凍結温度 -50。開始時間から 23 時間目の様子

サンマテラークラウドウォール凍結融解試験2（水中凍結・水中融解）

⑤気中凍結・水中（塩水濃度 10%）融解終了後に塩水中凍結・水中融解を実施した。実施期間を 3 日間とした。

⑥水中凍結 20 時間（-50℃）、水中融解 4 時間を 1 サイクルとした。

試験期間：2022 年 6 月 27 日～ 6 月 30 日（3 日間 / 72 時間）



塩水凍結の様子



塩水中の融解後



試験終了後。変化無し



ガムテープによる付着力試験



ガムテープによる付着力試験



ガムテープに塗料の付着無し